

2 健康状態(疾病・異常)

(1) むし歯

- ・被患率は、幼稚園20.3%、小学校33.8%、中学校26.8%、高等学校29.1%となっている。
- ・前年度の被患率と比較すると、幼稚園、小学校、高等学校で下回り、中学校で上回っている。
- ・全国平均値と比較すると、幼稚園、小学校、中学校、高等学校いずれも下回っている。
- ・親世代と比較すると、幼稚園、小学校、中学校、高等学校いずれも下回っている。

表 7 むし歯(う歯)の被患率(岡山県) (単位:%)

区 分	令和5年度	令和4年度	令和5年度 全国	平成5年度 (親の世代)
幼 稚 園	20.3	22.7	22.6	77.9
小 学 校	33.8	36.4	34.8	89.8
中 学 校	26.8	23.9	28.0	89.4
高 等 学 校	29.1	33.7	36.4	91.4

図 13 全国との比較

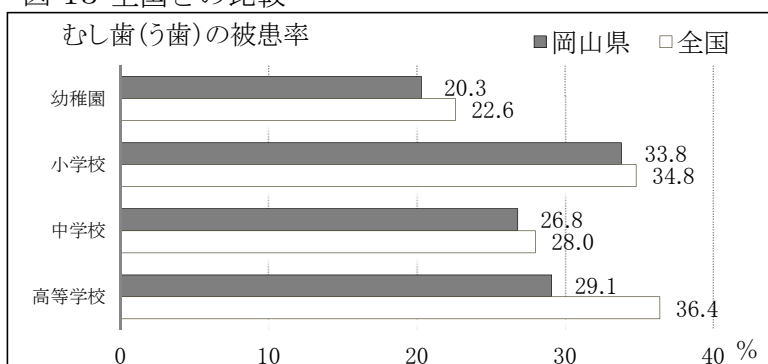
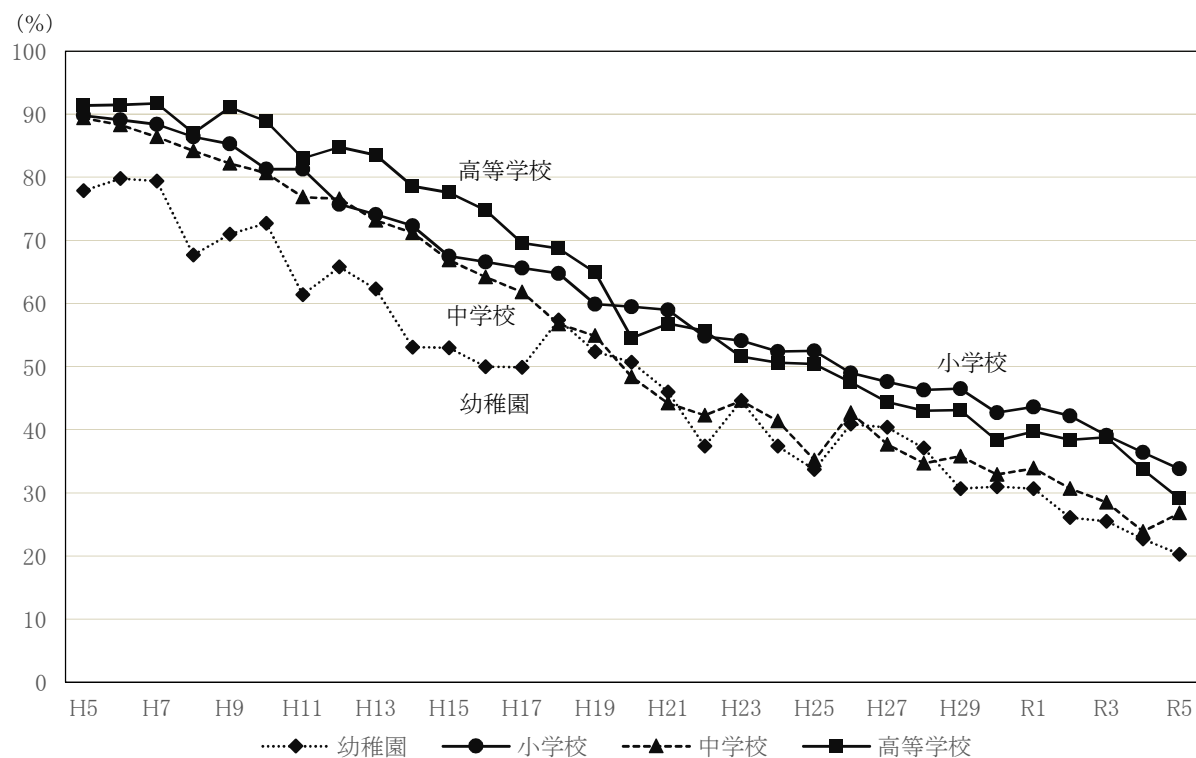


図 14 学校種別 むし歯(う歯)のある者の割合の推移(平成5年度～令和5年度)



(2) アトピー性皮膚炎

- ・被患率は、幼稚園2.1%、小学校4.4%、中学校4.0%、高等学校5.3%となっている。
- ・前年度の被患率と比較すると、幼稚園で同じ、小学校、中学校、高等学校で上回っている。
- ・全国平均値と比較すると、幼稚園、小学校、中学校、高等学校いずれも上回っている。

表 8 アトピー性皮膚炎の被患率 (単位: %)

区 分	令和5年度	令和4年度	令和5年度 全国
幼 稚 園	2.1	2.1	1.5
小 学 校	4.4	3.2	3.3
中 学 校	4.0	2.6	3.0
高 等 学 校	5.3	4.3	2.4

※平成18年度から調査

図 15 全国との比較

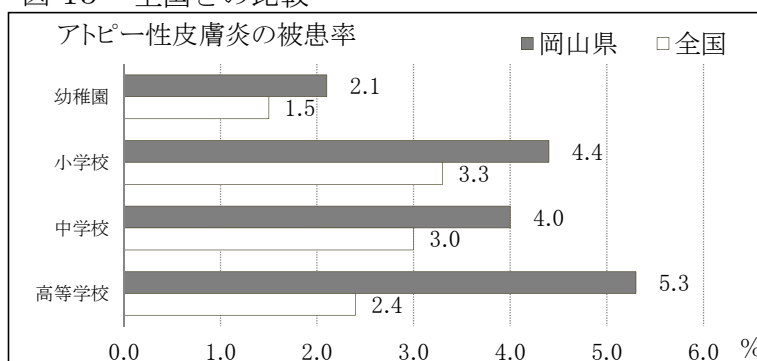
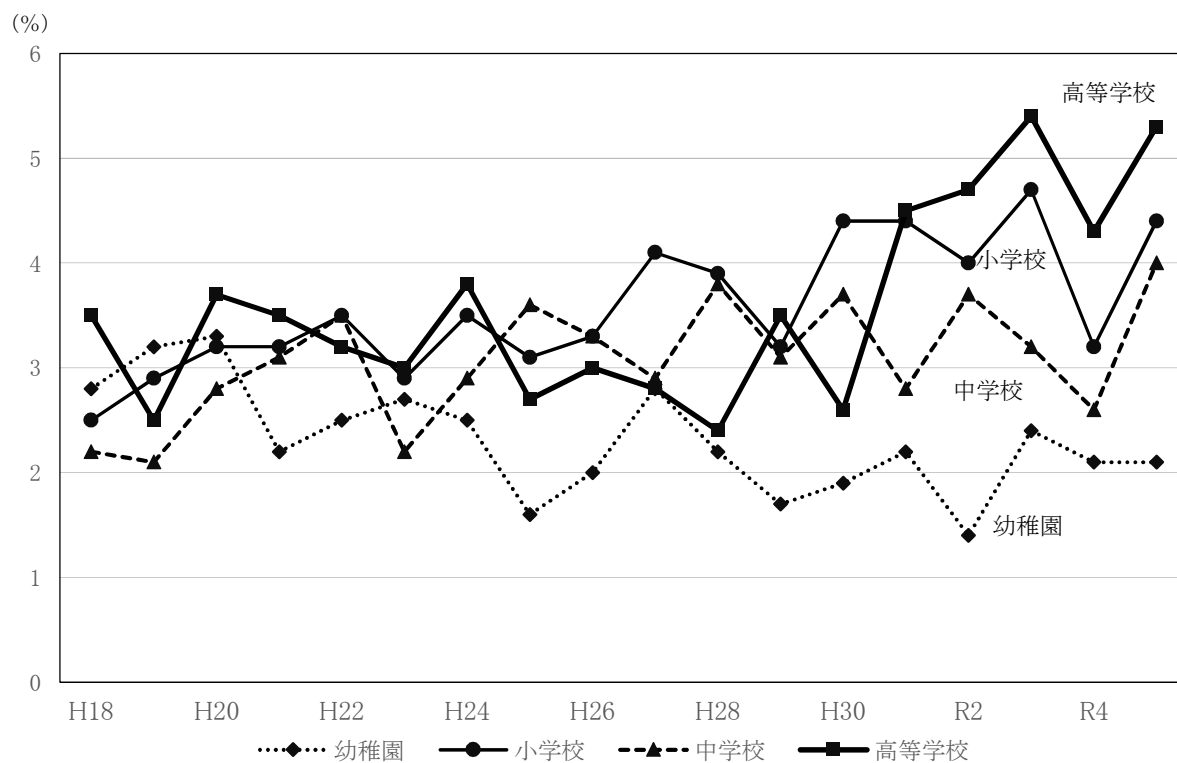


図 16 アトピー性皮膚炎のある者の割合の推移(平成18年度～令和5年度)



(3) ぜん息

- ・被患率は、幼稚園1.1%、小学校4.0%、中学校2.5%、高等学校2.9%となっている。
- ・前年度の被患率と比較すると、幼稚園で下回り、小学校、中学校、高等学校で上回っている。
- ・全国平均値と比較すると、幼稚園で下回り、小学校、中学校、高等学校で上回っている。
- ・親世代と比較すると、幼稚園、小学校、中学校、高等学校いずれも上回っている。

表 9 ぜん息の被患率 (単位: %)

区 分	令和5年度	令和4年度	令和5年度 全国	平成5年度 (親の世代)
幼 稚 園	1.1	1.5	1.2	0.6
小 学 校	4.0	3.0	2.9	1.7
中 学 校	2.5	2.2	2.0	1.5
高 等 学 校	2.9	2.3	1.5	0.8

図 17 全国との比較

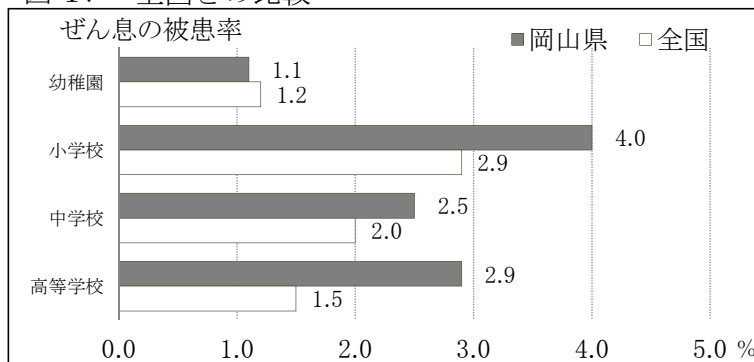
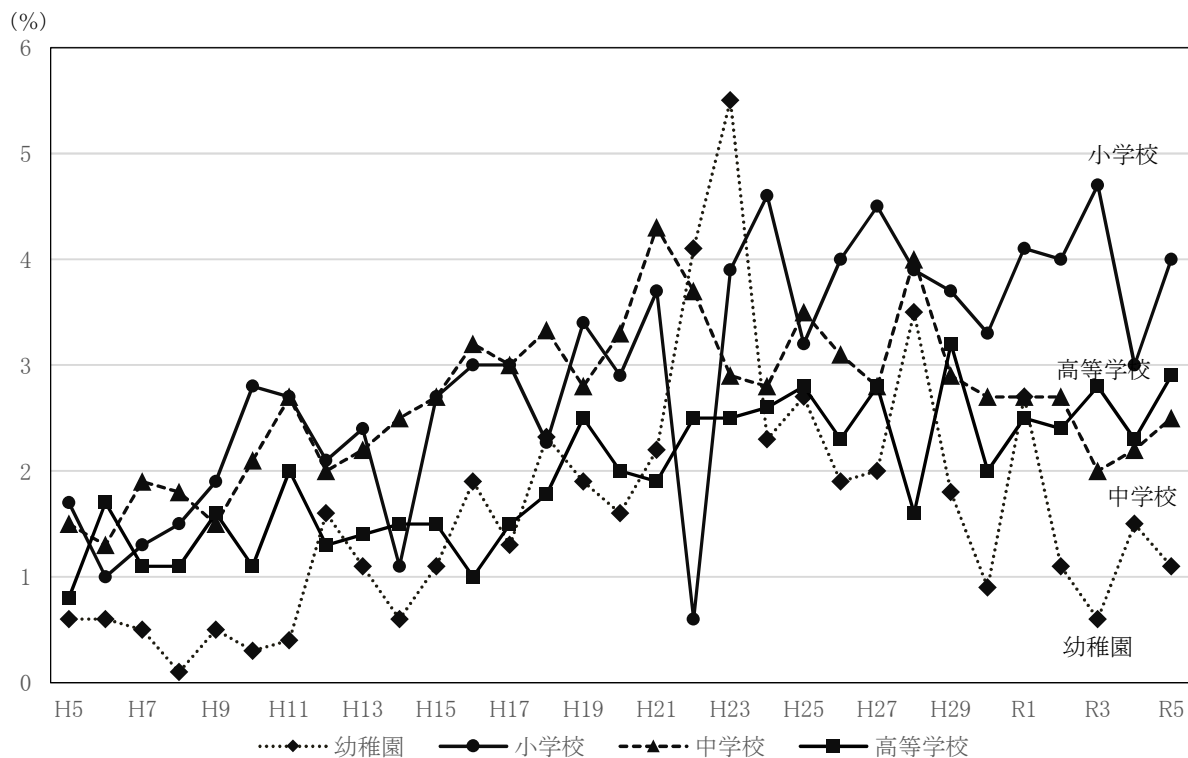


図 18 ぜん息のある者の割合の推移(平成5年度～令和5年度)



(4) 裸眼視力

- ・裸眼視力1.0(学校の視力検査で問題なく見えると判断される視力の基準値)未満の者の割合は、幼稚園18.8%、小学校36.8%、中学校60.9%、高等学校70.6%となっている。
- ・前年度の割合と比較すると、幼稚園、小学校、中学校、高等学校で下回っている。
- ・全国平均値と比較すると、中学校で同じ、幼稚園、小学校で下回り、高等学校で上回っている。
- ・親世代と比較すると、幼稚園、小学校、中学校、高等学校いずれも上回っている。

表 10 裸眼視力1.0未満の者の割合 (単位:%)

区 分	令和5年度	令和4年度	令和5年度 全国	平成5年度 (親の世代)
幼稚園	18.8	22.6	22.9	18.0
小学校	36.8	37.2	37.8	20.5
中学校	60.9	62.1	60.9	43.2
高等学校	70.6	76.2	67.8	58.0

図 19 全国との比較

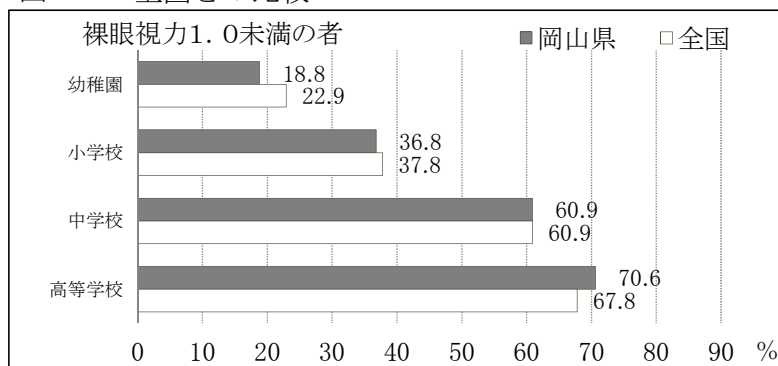
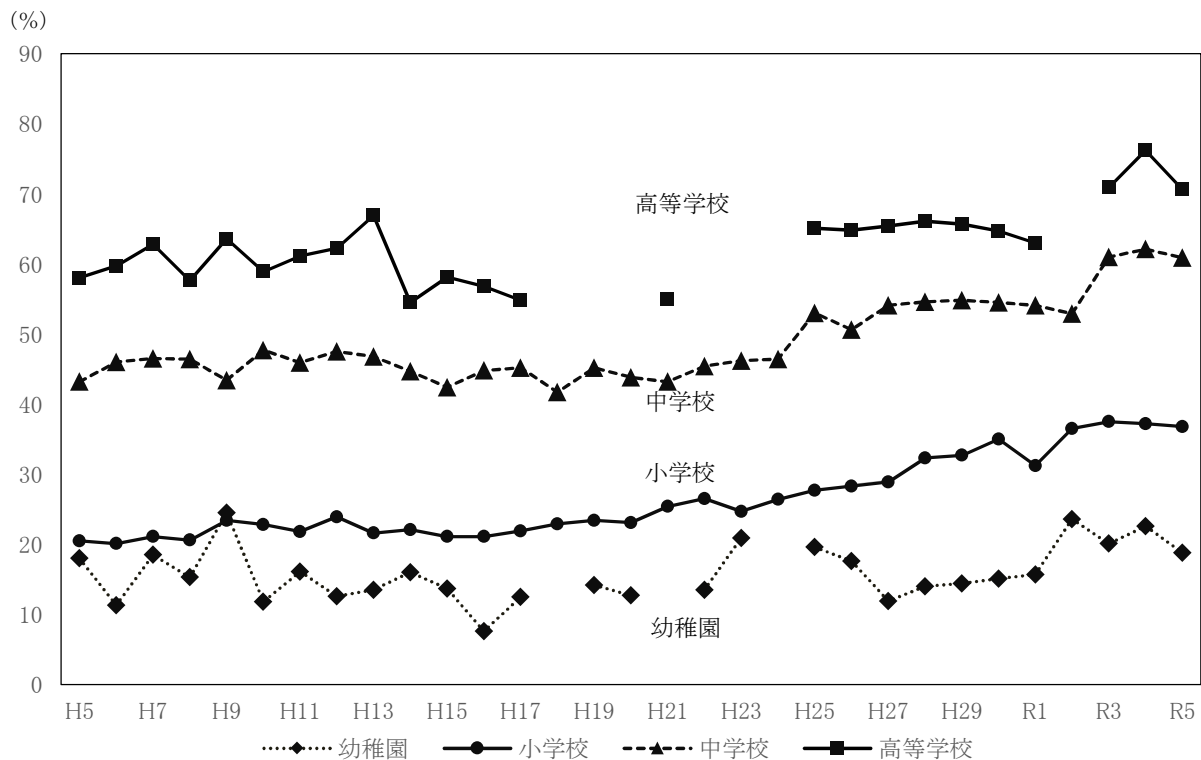


図 20 裸眼視力1.0未満の者の割合の推移(平成5年度～令和5年度)



(注) グラフが欠けている部分は、標本数が少ない等の理由で、その年の調査結果がない。